

1 本年度の重点目標

学校経営方針「授業第一主義」・「指導の継続と徹底」
 (1) 基本的な生活習慣の育成
 (2) 基礎基本の定着と学力向上
 (3) 進路指導の充実
 (4) 開かれた学校

2 自己評価結果に対する学校関係者評価

A 達成している B おおよそ達成している C あまり達成していない D 達成していない

評価分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		自己評価結果	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
学習指導	① 授業や考査等に生徒が集中するための望ましい学習環境づくり	B	教員間の情報共有と、生徒個々に応じた学習支援を充実させる。	B	B
	② 生徒の実態や授業評価を踏まえ個に応じた授業の工夫	C	能力に応じた目標を設定し、授業展開の工夫のための授業研究を行う。	B	B
	③ 自らの目標に自主的、積極的に取り組む意識の育成。	B	進路実現のための、学習の必要性を理解させる指導を継続的に行う。	B	B
学校関係者評価委員会における意見	よく頑張っている。できる生徒とできない生徒の差が大きいと感じるので、指導の工夫が大切である。				
生徒指導	① 職員全体の共通認識と問題行動防止の早期指導	B	職員間の情報共有を密にし、全体への指導を徹底する。SSW、SCとの連携により子に応じたきめ細かい指導を行う。	B	B
	② 給食、集会でのマナーや携帯電話の使用等の公共意識の改善	C	生徒会、委員会活動を中心とした啓蒙活動の推進、日常の指導、事前指導の徹底を図る。	B	B
	③ 生活習慣の確立、遅刻、早退等に関する意識改善	C	職員が共通した行動をとり、生徒への声掛けを通して啓発を行う。	B	B
学校関係者評価委員会における意見	社会人としての一般常識を徹底して指導する必要がある。				
進路指導	① 進路実現に向けての系統的な指導の展開	C	総合的な学習を活用し、系統だった進路指導、具体的な学習の実施。	B	B
	② 職場訪問や職場開拓の計画と実践	B	キャリアアドバイザーの活用、ハローワークとの連携を充実させる。	B	B
	③ 進路に応じた情報提供や補修指導の充実	B	育成会との連携による進路行事を活用し、希望進路を勝ち取る力を身に付けさせる。	B	B
学校関係者評価委員会における意見					
教育環境	① 授業公開や情報発信による開かれた学校づくり	B	適切な情報発信のための学校便りの充実、授業公開等の周知を図る。	B	B
	② 個人情報等の安全で適切な管理	B	個人情報の適切な管理の徹底。情報更新頻度を高める。	B	B
	③ 校内外の安全点検や安全対応能力向上の取組	C	電話、メール配信、HPを活用した非常時の連絡方法の改善。	B	B
	④ 日常の健康観察や保健指導・相談の取組	B	職員間の情報共有とSSW、SCの活用。	B	B
学校関係者評価委員会における意見	生徒の教育には苦言もあるだろうが、教員と保護者への感謝は心に育っている。				

3 次年度の課題と改善方策

次年度の課題	改善方策
① 基本的な生活習慣の確立、規範意識の醸成	学習と仕事の両立、規則正しい生活とTPOに応じた基本的なマナーの指導徹底。
③ 学習習慣の定着、授業改善	基礎学力の向上を目指した授業改善。LHR等の活用による進路目標を意識した、自立した学習態度の醸成。
④ 希望進路達成のための系統的な進路指導	総合的な学習を活用した系統的な進路指導の計画・立案。進路ノートの活用。